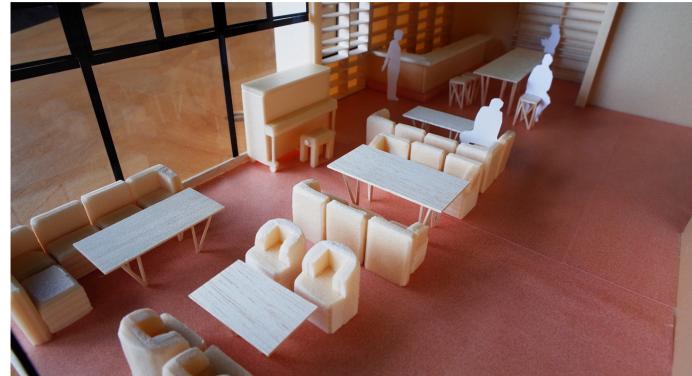
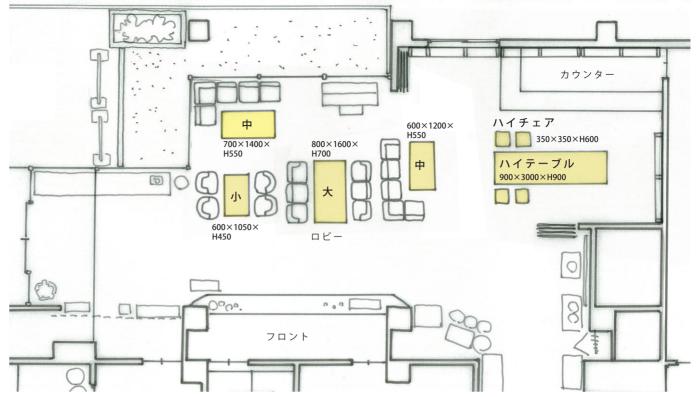
S A K U R A Y A P R O J E C T

MIGRANT → DATE: 180829







エントランスロビー、カフェ空間の家具について、一部を新しいものに交換する案をご提案します。ソファは既存のものを使いつつ、統一されたデザインの一連の家具を新たに挿入することにより、空間の質を効果的に高めることを狙っています。高さを4段階として天板の大きさもばらばらな5台のテーブルを設計し、空間レイアウトを作りました。喫茶やロビーといった人が滞在する空間は、均質であるよりも多様性があることが豊かさにつながります。色々な種類の席があると、ロビー、カフェ、物販等の様々な機能にも対応でき、お客様が場所を選ぶ楽しみも出てきます。これらの家具は全てベンチと同様に木製の素材で作り、三角脚のシステムで統一したデザインとしました。三角形は構

造的に安定するので、天板と細い脚以外の余計な部材が必要なく、スタイリッシュな印象となります。

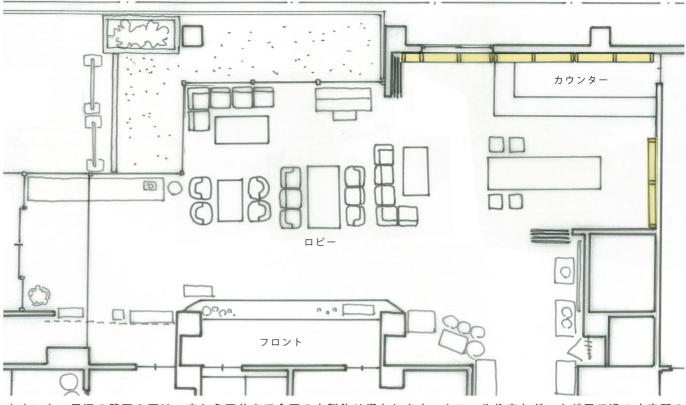












カウンター周辺の壁面 2 面は、床から天井まで全面の木製飾り棚とします。カフェや住宅など、人が居て過ごす空間の居心地は内装よりもむしろそこにあるモノによってつくられ、物が雑多に並んでいる空間は何故か親しみが湧くものです。壁面全体に棚をつくることによって、そこに置かれるモノでカフェらしい空間に設えていきながら、そのモノを売ることができる物販スペースとします。この棚は、無垢の規格材を単に切って積み重ねるという簡単な方式で作ります。壁に穴を開けたりしないので組立が早く、良質な材料の割にコストを抑えて棚を作ることができます。



カウンター横の壁は物販用を想定

